

後継ぎ 若手経営者の 100年戦略 持国

vol.46

H S S
千葉県査取市

はコチラから

国内外の多角経営で
持続可能な農業をけん引

千葉県内トップクラスの米の生産量を誇る香取市。同市の北部に広がる水郷・佐原で、HSSは農業関連商社として事業を展開している。地域農業が衰退する中、四代目で代表取締役に就いた羽生惣亮さんは、慎重かつ大胆に数々の新規事業に乗り出し、時代に即した農業経営の変革をリードしている。



「農家を農業経営者としてサポートしています」と語る羽生代表取締役。経営顧問の起用やMBA取得など自己研さんで努める



耕作放棄地をオーガニックレンコン畑に再生。グループ会社のHSSアグリが運営
自社ブランド米「水郷の恵®」は千葉県産で、冷温貯蔵で常に新米に近い状態を維持

はもめにもめましたが、穀物商社だからと説得されて、渋々承諾しました。思い描いていた商社ではなかつたものの、会社の業績を伸ばせたことで自信はつきました」

約2年半勤め、2006年、26歳で羽生さんは家業に入つたが、家業入りには条件を付けた。それが精米工場の新設だ。

「先代までは玄米のみの物流と小売だったので、利益率向上や販路拡大に向けて、精米加工をやらない手はありません。地元スーパーに飛び込み営業などをして地道に販路を広げ、精米工場は稼働からわずか2～3カ月で、フル稼

先代が開発した自社ブランド米「水郷の恵®」は、地域農家から直接米を買い入れ、低価格を実現していた。これを精米し、營業力を駆使し、入社3年で売り上げを倍にする。

その後、経営の傍ら、地元の少年野球チームの創設と選手育成に注力する。雑木林を伐採してグラウンドを造成し、監督として熱心に指導にあたつた。そして、17年、なんと全国制覇を達成。万感の想いを胸に、翌年、四代目に就き、再び事業に本腰を入れた。

「好きなことをやつただけ」と笑うが、選手育成が会社の人材育成に生かされ、選手が羽生さんを慕つて入社する流れも生まれた。「地域の子どもたちは、大学進学を機に市外、県外に流出し、地域経済は衰退するばかり。その歯止めに何ができるか。父親とは反りが合わず、事業も住み分けるほどですが、企業理念の『農家と共に』という思いは同じ。農家の困り事に対応していくうちに、事業は自然と多角化していきました」

の売り上げは右肩上がりで、23年度は約26億円、24年度は約73億円、今期は150億円を見込む。「海外展開は、国産を広げていくことも重要ですが、『穀物メジャー』として世界で戦える存在になることを目指しています。羽生家が1000年以上続いたのも、時代の変化に柔軟に対応してきたからで、会社もしかり。この先100年も、会社の形にこだわらず農家とともにあってほしい。子どもは4人いますが、継ぐことを強いるのではなく、継ぐ気になるほど魅力的な家業していくまでです」

地域農家とともに成長

A white agricultural drone with a black frame and propellers is flying low over a vibrant green field of crops. The drone is positioned centrally in the frame, moving from left to right. In the background, there's a dense line of trees and a tall, dark utility pole standing prominently against a clear blue sky.

「ドローンなら1人約10分で1haの農薬散布が可能」と羽生さん。ドローンの講習・機体販売・定期点検のセット販売を展開している。



千葉県随一の米集荷量を誇る。事業を分社化し、現在は国内グループ会社8社、海外2社を数える。写真は半を貯蔵する倉庫。

過度な英才教育の反動で
家業にも親にも背を向ける

“北総の小江戸”と称される旧佐原市。2006年に香取市に合併後も、水運で栄えた古いまち並みを残し、一年を通じて国内外の観光客でにぎわいを見せている。

この地で創業したHSSは、創業家が代々継ぎ、25年で100年を迎えた。現代表取締役である羽生惣亮さんで四代目、羽生家の

ありと感じてのことだと考えられます。そして、曾祖父が自身の名を冠した『羽生惣吾商店』とし创业し、農業用肥料の販売や、米の物流・小売業を始めました。24年に合資会社から株式会社にし、社名をHSSに変えましたが、主力事業は変わりません」

**工場新設を条件に家業入り
入社3年で売り上げを倍に**

だが、母親が肺がん、それも末期と発覚して自身を律した。「ビジネスを本気でやろうと思い、千葉商科大学在籍中に猛勉強して、名のある商社からの内定が決まりました。しかし、その矢先に、父から名古屋の就職先に行くことを命じられます。家業に入る前の修行として、勝手に入社の話を進めてしまったのです。これに

から父親には後継者として、母親には家業に関係なく自立できるようになると、目的は違つても、ともに教育熱心な両親に育てられたという。

名 株式会社HSS
地 千葉県香取市佐原口2116
話 0478-52-2212
者 羽生惣亮 代表取締役
員 40人
商工会議所

読者プレゼント ↗ 詳しくは60ページをご覧ください